

## 在宅介護手当の支給について

お知らせ

町では、在宅で寝たきりや重度の認知症の方を介護している家族の労をねぎらい、在宅福祉を推進するため、在宅介護手当を支給しています。

●**対象者** 町内に住所を有する重度の要介護者を、3か月以上在宅で介護している方  
「重度の要介護者」とは、要介護2～5で下記の寝たきりや認知症の方が該当になります

### ①寝たきりの場合

移動、食事、着替え、入浴および排泄に介護を要する状態の方

### ②認知症の場合

被害妄想やひどい物忘れなど、日常生活に支障をきたすような認知機能低下の症状・行動がみられる方

※詳細な基準があるため訪問調査を行い、審査、決定します

支給額:月額2万円

支給月:4月、7月、10月、1月(年4回)

お問い合わせ先

高齢者支援課

☎22-3900



## 四国電力からののお知らせ

### ダム・取水堰の放流について



今年も出水期に入り、集中豪雨や台風の発生するシーズンとなりました。

四万十川上流の津賀ダム(古味野々ダム)および佐賀取水堰(家地川えん堤)では、これらの出水に備え、設備の点検・整備を行い、事故の未然防止に努めています。

ダム・取水堰から放流する際、警報車およびサイレンでお知らせしていますので、放送などを聞いた時は、

### 1 特にお子さまが川のほうへ行っていないか

### 2 舟や荷物などは大丈夫か



今一度確認を行って、水による事故や災害の防止に十分ご留意ください。また、沈下橋は、特に安全を確認してからご通行ください。

◎ダム放流量等の情報は、下記の電話番号で放送しておりますのでご利用ください。

☎(フリーダイヤル) 0120-27-5430

○アナウンスの内容  
・津賀ダム放流量  
・佐賀取水堰放流量  
・昭和測水所水位

周知および警報は、次のように行っています。

#### 警報車による周知

ダム・取水堰からの放流を開始する約30分前にダム・取水堰を出て、下流に向かって順次お知らせします。



#### サイレンによる警報

- ① ダム・取水堰からの放流を開始する約30分前にサイレンの吹鳴を始め、以下順次吹鳴します。
- ② 津賀ダムからの流入量が、毎秒「770トン」および「3870トン」になった時もサイレンを吹鳴します。
- ③ ダムからの放流量が著しく増加すると予想された時もサイレンを吹鳴します。

#### お問い合わせ先

四国電力株式会社  
津賀ダム管理事務所 ☎0880-27-5314  
佐賀取水堰管理事務所 ☎0880-22-0069

#### サイレンの吹鳴方法

(((●))) >>> 15 >>> (((●)))  
1 分間吹鳴 15 秒休止 1 分間吹鳴

# 「まさか」を「もしも」に。出水期に備えよう

～命を守る「地図」と「避難情報」～

これからの季節、台風や線状降水帯による局地的な豪雨により、災害の危険性が高まる出水期を迎えます。河川の氾濫や土砂崩れなど、毎年日本各地で甚大な被害が発生しています。これらの災害は決して他人事ではなく、私たちの住んでいる場所でも「いつ」「どこで」発生するか分かりません。今まで何もなかったから大丈夫ではなく、事前に防災について家族で話し合い、日ごろから災害に備えておくことが重要です。

## 防災について話し合おう

「四万十町防災マップ」でお住まいの地域の危険箇所を調べ、家族や地域の方と避難所や避難経路について確認しておきましょう。また、指定された避難所への避難にこだわらず、安全な場所であれば親戚や知人宅へ避難することも考えておきましょう。



### ココがポイント!

- ① 自宅や勤務先は安全か
- ② 避難所はどこか
- ③ 地域の危険箇所はどこか
- ④ どの道を通って避難するか
- ⑤ 子どもやお年寄りはどうやって避難するか
- ⑥ 非常持ち出し袋を準備しているか



四万十町防災マップ  
(四万十町HP)



お問い合わせ先 危機管理課 ☎22-3280

## 台風などの豪雨時の避難所

お知らせ

台風や線状降水帯などにより、豪雨災害などの危険性がある場合、町では次の避難所を開設します。事前に最寄りの避難所を確認のうえ、「いつもと違う」と感じた場合は、早めに避難するようにお願いします。

### ●豪雨時の避難所一覧

窪川地域	農村環境改善センター
	集落活動センター仁井田のりん家
	米奥小学校
	東又基幹集落センター
	興津小学校
大正地域	志和コミュニティーセンター
	大正地域振興局
	大正北ノ川多目的集会所
十和地域	十和地域振興局
	十和隣保館

### キーワード「垂直避難」

- 夜間の激しい降雨など、避難所への移動が困難な場合は、建物の2階以上に避難!
- 土砂災害の恐れがある場合は、山側と反対側の部屋へ移動し、窓ガラスには近づかない!



※避難時は、マスクやタオル、スリッパなどを各自持参してください

お問い合わせ先 危機管理課 ☎22-3280

## お詫びと訂正

四万十町通信5月号(2026.VOL.242)に掲載した記事に誤りがありました。お詫びして訂正します。

5ページ【桜マラソン】

- 誤 上位入賞者一覧 フル女子50歳以上 第1位 吉岡 仁子 第2位 西野 孝子  
正 上位入賞者一覧【特別賞】フル女子70歳以上 第1位 吉岡 仁子 第2位 西野 孝子

7ページ【教育委員会表彰】

- 誤 伊賀 三由紀 ANNBBF 第69回 前日本ボディビルディング選手権大会  
正 伊賀 三由紀 ANNBBF 第69回 全日本ボディビルディング選手権大会

12ページ【組織機構も一部変わっています】

- 誤 企業支援に関する業務…にぎわい創出課 22-3281  
正 起業支援に関する業務…にぎわい創出課 22-3281